

# 『生き抜く力をつける お母さんのほめ方・叱り方』

高濱正伸（小学館、2014.2）

著者は著書も多い、「はなまる学習塾」の代表です。今回紹介する本は、タイトルに「お母さんの」がついています。お父さんにも、教師にも参考になることがたくさん載っていました。

◆ほめることとは、「認めること」。自己肯定感を育てること。

子どもを叱るという行為の一番の目的は、「それはいけないこと」という基準を示すこと

◆ほめ方、叱り方の三原則

ほめ方三原則

- ① くわしく      ② 認める      ③ 全身で

叱り方三原則

- ① 厳しく      ② 短く      ③ あとを引かず

◆子供の成長

変なじゃまが入らなければ、植物の芽のように、子どもたちは本来すくすくと自分で伸びていきたがるもの。そのじゃまの一つに、大人目線での理屈がある。「何歳までにこれができなくてはならない」「何年生だから、これをやらせなくてはダメだ」など、子どもを心配するあまり、無理やりに芽を引きずり出そうとしていませんか？ 植物だって芽を引っ張り出せば、枯れてしまいます。大人ができるのは、芽が出るタイミングを見守ること。そして、すくすくと伸びるのを見守ること、それだけです。